



第一礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師
プレイズリード：郭永東牧師

前奏			
頌栄	540	会衆	司会
主の祈り		会衆	司会
プレイズ	「恵み」	会衆	司会
聖書朗読	サムエル記上 24:1~16	司会	司会
祈禱	(旧約聖書 p468)	司会	司会
賛美	228	会衆	司会
メッセージ	「ダビデの祈り」	牧師	司会
祈禱		牧師	司会
賛美	新生300	会衆	司会
献金祈禱			
報告		司会	司会
頌栄	新生672b	会衆	司会
祝禱		牧師	司会



第二礼拝次第

メッセージ・司会：渡真利彦文牧師

聖書：ダニエル書 3:13-30
(旧約聖書 p1384)

メッセージ：「燃える火の中の3人」
プレイズ：「すばらしい主」「御霊のそそぎ」
賛美：新生21 新生278



ファミリー礼拝

司会：渡真利千佳子姉
聖書：マルコ 9:14~29
メッセージ：「信仰のない時代に」

<巻頭言>

「恵みの雨」

牧師 渡真利彦文

一昨日は愛星幼稚園のお別れ遠足の日で、楽しみにしていたが、雨で予定変更し、園児は縦割りの異年齢グループでのお楽しみ会となりました。私は遠足が中止となったので、正午に金武教会で行われる新里(旧姓・米須)敏子姉の葬儀に出席した。新里姉は愛星幼稚園の草創期(1966年~72年)の教師の一人で名前の米須(こめす)からコメント先生と呼ばれていた。愛星幼稚園の創立50周年記念誌作成の折り、インタビューなども予定していたが体調不良のため実現しなかった。しかし、その当時の資料の提供や一期生との交流があることを聞いている。

葬儀は家族葬で行われ親しい方々30人ほどの出席であった。式辞の中で、横田聖子牧師と新里姉の思い出が紹介された。横田牧師が献身する前の話でした。横田姉が教師をやめ献身を考え教会に仕えていた時、役員の人であった新里姉が「あなたを支えます」と言われ、その言葉を聞いた当時の横田姉はとても驚いたと話された。なぜなら人の前で目立つような存在ではなく、むしろ静かな新里姉の言葉だったからです。献身の事を考えていた横田姉は、その言葉に主の後押しを感じ、献身へ導かれたと話されていた。

私たちが何か決断を迫られるとき、主がどのように道を示してくださるかは分からない。主の導きは人を通して働かれることもある。どんな小さな主の御声や導きもしっかり受け止めていきたいと思う。

外は恵みの雨、私の内には故人の歩みから主の恵みが降り注がれた日であった。

「火の後に、静かにささやく声が聞こえた。それを聞くと、エリヤは・・・出て来て、洞穴の入口に立った。」

列王記上 19:12-13